

プログラム

10:00 ~ 10:15	開会の辞	学術集会実行委員長	笠井健司
10:15 ~ 10:55	口演セッションⅠ〈対話の医療を実践する〉		
	座長	くまがい眼科 東京トータルライフクリニック	熊谷和久 穴水総一郎
①	演者の菩提心発掘の深化、広がりにより著明改善したアスペルガー障害を 基底に情緒不安定性人格障害・妄想性障害・パニック障害の病状を 呈していた成人女性の一例	たまきクリニック	玉置 元
②	病棟スタッフとの協働によってパーソナリティ障害事例が心の安定を維持している経験	西岡病院 精神科	東中園 聡
③	「因縁果報ウイズダム」に基づいた同伴を行った結果、QOLが改善し好転した一例	医師会立中央区訪問看護ステーション 看護師	橋詰典子
10:55 ~ 11:20	口演セッションⅡ〈医療現場でTL人間学を実践する〉		
	座長	東京トータルライフクリニック	藤 純一郎
①	患者さん自身の「因縁果報ウイズダム」の取り組みによって病状が安定している 白質脳症、多発脳出血の一例	中央病院	古賀哲也
②	内科クリニックを開業した一医師の歩み ——「因縁果報ウイズダム」に取り組んで	玉谷クリニック	玉谷実智夫
11:20 ~ 12:00	口演セッションⅢ〈地域包括ケアを実践する〉		
	座長	永寿総合病院 総合内科 トータルライフ訪問看護ステーション雷門	池田啓浩 江川恵子
①	地域包括ケアの中で総合内科が担える役割についての考察	江別市立病院 総合内科	高橋早織
②	医療者と介護者と家族が協働することによってもたらされたがん末期患者光転の事例 愛ケアセンター株式会社 愛ケアセンター盛岡		直島昌代
③	医療・介護サービス導入困難な事態に、「因縁果報ウイズダム」の 実践によって、非保険（非営利的）診療・看護も組み込んだ 連携で介入した事例の報告	うめした内科	梅下滋人 花田美那子
12:00 ~ 12:10	トータルライフ医療研究会2016年度総会		
12:10 ~ 12:40	昼食休憩		

12:40 ~ 13:50 **ポスターセッション** (ポスター展示は9:40~17:15) **ポスターセッションI II同時進行**

ポスターセッションI 〈医療者が意識を転換し、システムを整える実践〉

- | | | | |
|--|----|--------------------|-------|
| | 座長 | 済生会向島病院 外科 | 村田 透 |
| | | 東京トータルライフクリニック | 武未希子 |
| ①患者転院トラブルから病院間の新たな地域医療連携へと展開した一例 | | 永寿総合病院 総合内科 | 池田啓浩 |
| ②遺伝医療チームにおける看護師の役割
——「因縁果報ウイズダム」の実践からの一考察 | | がん研有明病院 | 竹内抄與子 |
| ③「因縁果報」理論に基づいた生活習慣病患者指導の実践 | | 医療法人善立会 まつおTCクリニック | 真栄城修二 |
| ④眼科診療の中で一般的な緑内障と異なる経過をたどった
緑内障患者さんを経験して | | 細木眼科 | 細木敬三 |
| ⑤支援拒否の独居高齢者が、「因縁果報ウイズダム」の実践により、
地域の支援を受け入れ安心して生活することができた一症例 | | うめした内科 | 花田美那子 |

ポスターセッションII 〈TL人間学に基づく医療実践への挑戦〉

- | | | | |
|--|----|---------------------|-------|
| | 座長 | 紺井医院 | 紺井一郎 |
| | | 東京トータルライフクリニック | 大脇千代美 |
| ①「因縁果報ウイズダム」に基づく実践により、障害児の夜泣き、
痙攣が改善した一例 | | 小村肛門科医院 | 小村憲一 |
| ②医療者の「因縁果報ウイズダム」の取り組みによって、
患者さんとの絆が深まった肝癌末期の一例 | | やまもとクリニック | 山本玉雄 |
| ③終末期、魂が最期まで輝く看護 | | がん患者会・サロン ネットワークみやぎ | 吉田久美子 |
| ④医療者の意識変革が、患者の意識変革を起こし、心身の安定を認めつつある
神経難病の一例 | | 東京トータルライフクリニック | 千葉宙門 |
| ⑤人間を魂と見る小児医療への挑戦
——18トリソミー致死性的染色体異常症の子どもたちへの関わりを通して | | 医療法人財団はるたか会 | 前田浩利 |

13:50 ~ 14:30 **ワークショップ**
TL人間学に拠って、医療イノベーションに挑戦する——「予測・予防医療」実践

- | | | | |
|---|----|----------------|------|
| | 座長 | 富士市立中央病院腎臓内科 | 笠井健司 |
| ①慢性頭痛の層分類の提唱——頭痛の呼びかけを聞くために | | 梅ノ辻クリニック 脳神経外科 | 山田洋司 |
| ②「因縁果報ウイズダム」に取り組むことによって解明された
難治性仙腸関節障害(仙腸関節炎)の病態 | | 菊野病院 整形外科 | 古賀公明 |

14:30 ~ 15:30 **特別講演** 座長 東京トータルライフクリニック 馬淵茂樹
「健康長寿のための医学」 京都大学名誉教授 井村裕夫

15:35 ~ 17:05 **パネルディスカッション**
人間を魂と受けとめる医療への挑戦——超多死社会を目前にして

- | | | | |
|--|----|---------------------|------|
| | 座長 | 中川の郷療育センター | 許斐博史 |
| | | 子ども在宅クリニックあおぞら診療所墨田 | 前田浩利 |
| ①医療者の意識とトータルペインの癒し | | 上尾甞生病院 緩和ケア内科 | 井口清吾 |
| ②在宅終末期患者に接する医療者のまなざし(人間観、人生観、死生観)が
死の質(QOD)に与える影響 | | 東京トータルライフクリニック | 長屋直樹 |
| ③人間を魂と受けとめる精神科医療 | | 藤枝市立総合病院 心療内科・精神科 | 福島一成 |

17:05 ~ 17:10 **閉会の辞**